

EPSON

Home Theatre Projector



02.04-.2A(C05)

ELP-TS10



リモコンをお使いになる前に 電池のセット方法 リモコンの使い方 リモコンの操作範囲 設置しよう スクリーンのサイズと設置距離 いろいろな設置方法 ビデオ機器との接続 コンピュータとの接続 Printed in Japan 402171301 (9002540)

電池のセット方法

購入直後は、リモコンに電池はセットされていません。まず、添付の乾電池をセットします。

電池を取り扱う際は、別冊の「安全にお使いいただくために/サポートと
サービスのご案内」を必ずお読みになってから行ってください。



リモコンの使い方







プロジェクターのリモコン受光部に直射日光や蛍光灯の光などが直接 当たらないようにしてください。リモコンからの信号を受信できない ことがあります。



リモコンの操作範囲



操作範囲

リモコンで操作する場合は、次の範囲でお使いください。受光部との距離や角度 が操作可能範囲を外れると、リモコン操作が働きません。

操作可能距離	操作可能範囲
約10m	左右約30 ° 上下約15 °

スクリーンのサイズと設置距離

本機のレンズからスクリーンまでの距離により投写画面サイズが異なります。 推奨距離範囲 : 0.9m~12.4m

下表を参考にして、スクリーンに映像が最適な大きさで写るように設置してください。

スクリーンサイズ(cm)	おおよその投写距離 (m)
30型(61×46)	0.9~1.1
40型(81×61)	1.2~1.6
60型(120×90)	1.8~2.4
80型(160×120)	2.5~3.2
100型(200×150)	3.1~4.1
200型(410×300)	6.1~8.3
300型(610×460)	9.2~12.4

距離の値は設置の目安にしてください。投写条件により、変わる場合があります。

●本機のレンズは約1.35倍ズームです。最大拡大時は、最小時の約1.35
倍のサイズで投写できます。

2

設置しよ

[●]台形補正をすると、画面サイズは小さくなります。

いろいろな設置方法

本機の投写方法は、次の5種類があります。設置場所の条件に合わせて設置してく ださい。

設置した後、電源投入以降の投写画面の調整などについては、別冊の『取扱説明 書』をご覧ください。 ∠3 『取扱説明書』「基本的な操作」

 設置にあたっては、別冊の『安全にお使いいただくために/サポートとサ ービスのご案内』を必ずお読みになってから行ってください。
 注意

● 接続する前に本機とビデオ機器の電源を切ってください。

- 電源が入った状態で接続すると、故障の原因になります。
- ●ケーブルのコネクタ形状と端子の形状を確認して接続してください。 注 意 向きや形状が異なっているものを無理に押し込むと故障や機器の破損の原因 になります。

オプションのケーブル類の詳細は別冊の『取扱説明書』の「付録 オプション品 一覧」をご覧ください。

●接続後は、環境設定メニューの「設定」-「Comp2/YCbCr 入力」で、機器の 信号に合わせて「YCbCr」または「YPbPr」に設定します。
 △ア『取扱説明書』「「設定」メニュー」
 ●接続後は、環境設定メニューの「音声」-「音声入力」で、「Audio1/Audio2」

から入力する端子を選択します。

接続後は、環境設定メニューの「音声」-「音声入力」で、「Audio1/Audio2」 から入力する端子を選択します。初期値は「Audio2」に設定されていま す。

Sビデオ映像を映す

接続後は、環境設定メニューの「音声」-「音声入力」で、「Audio1/Audio2」 から入力する端子を選択します。初期値は「Audio2」に設定されていま す。

BSデジタルチューナの映像を写す

接続後は、環境設定メニューの「音声」-「音声入力」で、「Audio1/Audio2」
 から入力する端子を選択します。

- ●接続する前に本機とコンピュータの電源を切ってください。電源が入った 状態で接続すると、故障の原因になります。
- ケーブルのコネクタ形状と端子の形状を確認して接続してください。向き 注意 や形状が異なっているものを無理に押し込むと故障や機器の破損の原因に なります。

コンピュータによっては接続できないものや、接続できても投写できないものが あります。以下の、接続できるコンピュータの条件と照らし合わせて確認してく ださい。

条件1:接続するコンピュータに映像信号の出力端子があること

コンピュータに「RGB端子」「モニタ端子」「CRT端子」などの映像信号を出力 させる端子があることを確認してください。 コンピュータとモニタが一体型のタイプやノートパソコンなどの場合は、 接続できなかったり外部出力端子を別途購入する必要があるものがあり ます。

詳しくは、コンピュータの取扱説明書の「外付けのモニタを接続する」など の項目をご覧ください。

条件2:接続するコンピュータの解像度と周波数が「対応解像度一覧」の範囲内 であること ③『取扱説明書』「付録 対応解像度一覧」 コンピュータによっては出力解像度を変更できますので、コンピュータの 取扱説明書をご覧になり対応解像度一覧の範囲内の設定に変更してくだ さい。

- コンピュータの端子形状によっては、接続の際に市販のアダプタ類な どが必要になることがあります。詳しくはコンピュータの取扱説明書 をご覧ください。
 - ●Macintoshと接続するには、市販のアダプタが必要な場合があります。

11

 ●接続後は、環境設定メニューの「音声」-「音声入力」で、「Audio1/ Audio2/USB」から入力する端子を選択します。

☞『取扱説明書』「「音声」メニュー」

 ●USBケーブルでの接続は、USB標準搭載モデルにのみ対応しています。 Windowsの場合は、Windows98/2000/Meプリインストールモデルだけに 対応しています。アップグレードしたWindows98/2000/Me環境下では 動作を保証いたしません。

Macintoshの場合は、OS9.0~9.1に対応しています。 Windows/MacintoshともにOSのバージョンによりUSBオーディオ機能を 使用できない場合があります。

●USB経由でコンピュータの音声を出す場合は、コンピュータ側で設定を 切り替える必要があります。詳しくはコンピュータに添付の取扱説明 書をご覧ください。

 ●USBケーブルでの接続は、USB標準搭載モデルにのみ対応しています。 Windowsの場合は、Windows98/2000/Meプリインストールモデルだけに 対応しています。アップグレードしたWindows98/2000/Me環境下では 動作を保証いたしません。 Macintoshの場合は、OS8.6~9.1に対応しています。

Windows/MacintoshともにOSのバージョンによりワイヤレスマウス機能を使用できない場合があります。

- ●マウスを使用するために、コンピュータ側の設定が必要な場合があります。詳しくはコンピュータの取扱説明書をご覧ください。
- コンピュータでマウスボタンの左右を逆に設定している場合は、リモ コンでの操作も逆になります。
- ●以下の機能を使用しているときは、リモコンでワイヤレスマウス機能 を行えません。
 - ・環境設定メニュー表示中 ・P in Pの子画面決定前 ・Eズーム
 - ・映像サイズをリアル表示(リサイズOFF)にしたときウィンドウ表示になる場合(SXGA以上の解像度のとき)

外部モニタとの接続

- ●Macintoshと接続するときは、市販のアダプタ類が必要になる場合があ ります。
 - ●Computer1端子より入力されるデジタルRGB信号は、外部モニタに出力 させることはできません。
 - ●ビデオ映像は外部モニタに出力させることはできません。

本体操作パネルボタンの名称とはたらき

リモコンボタンの名称とはたらき

